



2026 年 2 月 2 日

各 位

クオールホールディングス株式会社
NPO 法人日本ブラインドサッカー協会

**クオールと NPO 法人日本ブラインドサッカー協会が「競技力向上パートナー契約」を締結
～薬剤師・管理栄養士が専門性を活かし、障がい者アスリートの健康を支援～**

全国にクオール薬局等の保険薬局を運営するクオールホールディングス株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：中村 敬、以下クオール）の中核子会社であるクオール株式会社と、NPO 法人日本ブラインドサッカー協会（東京都新宿区 理事長：金子久子、以下 JBFA）が競技力向上パートナー契約を締結しましたので、お知らせいたします。

契約期間は 2026 年 2 月 1 日から 2027 年 1 月 31 日までの 1 年間で、ブラインドサッカー男子日本代表、女子日本代表、ロービジョンフットサル日本代表、ブラインドサッカー、ロービジョンフットサルクラブチームに対して、クオールのメディカルサポートと栄養支援（医療とスポーツの融合）を提供いたします。



©haruo.wanibe/JBFA



（左：JBFA 金子理事長、右：クオール(株) 柄澤社長）

クオールは、持続可能な社会の発展には、経済的価値の創出だけでなく、社会的価値の創出も不可欠であると考えています。性別・年齢・国籍・障がいの有無を問わず、誰もが自分らしく働ける社会の実現を目指し、業界では初となる特例子会社のクオールアシスト株式会社を設立するなど積極的に障がい者雇用にも取り組んでまいりました。

このたび、JBFA が掲げる「ブラインドサッカーを通じて、視覚障がい者と健常者が当たり前に混ざり合う社会を実現すること」という理念に賛同し、JBFA と競技力向上パートナー契約を締結する運びとなりました。

高度な専門知識を持つスポーツファーマシストおよび管理栄養士によるサポートの場をさらに広げることで、薬局機能の向上を図るとともに、すべての人が安心して相談でき、障がいの有無にかかわらず医療サービスを受けられる共生社会の実現を目指してまいります。

■特定非営利活動法人日本ブラインドサッカー協会

代表者 : 理事長 金子 久子

公式サイト : <https://www.b-soccer.jp/>

所在地 : 東京都新宿区百人町 2-21-27 ペアーズビル 3F

活動内容 : JBFA は、ブラインドサッカー及びロービジョンフットサルを統括する中央競技団体で、「視覚障がい者と健常者が当たり前に混ざり合う社会の実現」をビジョンに掲げ活動しています。競技普及・強化活動と並行して、競技特性を活かした健常者向けのダイバーシティ教育プログラムを展開しています。2018 年度朝日スポーツ賞受賞。



■クオールアシスト株式会社

代表者 : 代表取締役社長 松原 恵利香

公式サイト : <http://www.qol-assist.co.jp/index.html>

所在地 : 東京都中央区日本橋 2-14-1 フロントプレイス日本橋 9 階

会社概要 : クオールグループにおける障がい者雇用を促進・発展させるために、2009 年 2 月に設立され、同年 3 月に保険調剤薬局業界では初の特例子会社に認定されました。これまで就業のチャンスが少なかった重度身体障がい者を中心に在宅雇用をすすめており、コーポレートサイト作成、パンフレット等の DTP 作成、グループ内業務データの inputs を主な業務内容としています。



■クオールホールディングス株式会社

代表者 : 代表取締役社長 中村 敬

公式サイト : <https://www.qolhd.co.jp/>

所在地 : 東京都港区虎ノ門 4-3-1 城山トラストタワー 37 階

会社概要 : 薬局事業、製薬事業、BPO 事業※の 3 つの事業を展開しています。医薬品の研究開発から、患者さまへお薬をお渡しするまでの一連のプロセスを担い、総合ヘルスケアカンパニーとして、あらゆる場面で患者さまを支える体制を構築しています。 ※BPO: Business Process Outsourcing の略



■本取組みに該当するクオールグループのマテリアリティ（重要課題）

クオールグループは、持続可能な社会の実現に向けて社会・環境問題をはじめとするサステナビリティを巡る課題に対応するため、マテリアリティを設定しています。

そのマテリアリティの一つ「地域のクオリティ オブ ライフ向上」の実現のため、クオールグループでは障がい者支援を推進しております。

医療に携わる企業として、“あなたの、いちばん近くにある安心”をスローガンに、安心・安全な医療を提供し、地域の皆さまの暮らしを支えてまいります。

クオールグループのサステナビリティに関する詳細は、こちらの web サイトをご覧ください。
(<https://www.golhd.co.jp/sustainability/>)

マテリアリティ	重要テーマ
気候変動への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・環境負荷の低減 ・自然エネルギーの積極活用 ・医薬品の廃棄削減 ・CO₂排出量の低減
地域のクオリティ オブ ライフ向上	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用創出 ・医療従事者への支援 ・次世代への教育支援 ・高齢化社会への対応 ・地域コミュニティへの貢献 ・市民向け講座の実施
従業員のクオリティ オブ ライフ向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイバーシティの推進 ・人材開発の促進 ・ワークライフバランス推進 ・福利厚生、労働環境の多様化 ・DX推進による人材の有効活用
持続的な医療による クオリティ オブ ライフへ貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・サプライチェーン管理の強化 ・医療継続を実現する組織力の強化 ・総合ヘルスケア支援の強化
新しい医療価値の創出	<ul style="list-style-type: none"> ・パートナーシップ事業展開 ・医療・ヘルスケア分野における新たなソリューションの創出
コーポレートガバナンスの強化	<ul style="list-style-type: none"> ・取締役会の実効性強化 ・コンプライアンス強化 ・適切な情報開示と透明性の確保 ・情報セキュリティの強化 ・BCPの確立

クオールグループが掲げる 6 つのマテリアリティ（重要課題）

クオールは、今後も医療に携わる企業として、“あなたの、いちばん近くにある安心”をスローガンに、皆さまの安心な暮らしを引き続き支えてまいります。

【本件開示に関するお問い合わせ】

■クオールホールディングス株式会社 広報部

Tel : 03-6430-9060（お問い合わせ受付時間：平日 9 時～18 時）

■NPO法人日本ブラインドサッカー協会 広報コミュニケーション室

E-mail: media@b-soccer.jp

協会ウェブサイト : <https://www.b-soccer.jp>

住所：〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27 ペアーズビル3階

以 上